

# 森林・水の生物多様性及び生態系に関するシンポジウム

シンポジウム開催案内(参加費無料・要事前申込)

生物多様性枠組条約第10回締約国会議(COP10)で採択された愛知目標の達成状況等について、「地球規模生物多様性概況第5版(GBO5)」や、IPBES「生物多様性と生態系サービスに関する地球規模評価報告書」で公開されていますが、目標達成のための進展はあるものの未達の目標が多いという評価であったことから、今年10月開催予定のCOP15でのポスト2020年目標の合意について関心が集まっています。さらに、森林や水等はSDGsの目標に掲げられており、保全等への取り組みも促進されています。また、森林は温室効果ガスの吸収源になることや、バイオマスエネルギーの供給源であるなど、地球温暖化対策に欠かすことができない機能を有しています。このような状況を踏まえ、関係各主体による森林・水等の生物多様性及び生態系サービスの保全のための取り組みを一層推進するための一助となることを目的に、シンポジウムを開催します。

- ◇ 開催日時 2021年6月11日(金)13:30～15:45
- ◇ 会場 AP新橋 3階 Bルーム(東京都港区新橋1-12-9)
- ◇ 主催 一般社団法人産業環境管理協会
- ◇ 定員 会場20名/オンライン(Zoom)100名(合計120名予定)

## プログラム(予定。講演タイトル等は変更となる場合もあります)

- 13:30～13:35 開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
- 13:35～14:15 講演 河南 健 林野庁林政部企画課長  
「企業や個人が取り組む、森林の恵みとSDGs」
- 14:15～14:55 講演 高橋 康夫 公益財団法人地球環境戦略研究機関  
自然資源・生態系サービス領域リサーチマネージャー  
「自治体の生物多様性地域戦略への期待」
- 14:55～15:45 講演 伊勢 武史 京都大学フィールド科学教育研究センター准教授  
「森林の持続可能な利用と生物多様性保全に役立つ情報科学技術  
(AI、コンピューターシミュレーションなど)」
- 15:45 閉会

※講師の方々は会場来場(会場で講演)予定ですが、状況によってはオンライン対応に変更となる場合もあります。

## △ 参加申込方法(要事前申込) △

・参加受付専用アドレス「sankan\_sympo@jemai.or.jp」に、件名を「2021/6/11シンポジウム参加希望」とし、①氏名(漢字・フリガナ)、②勤務先等(会社・部署・役職)、③電話番号(市外局番から)、④参加方法(会場/オンライン)、⑤オンライン参加の場合はメールアドレスをご記入のうえ、お申し込み下さい。

・定員は、会場20名、オンライン(Zoom)100名(合計120名(先着順))

・6月7日以降に会場参加の方には参加証を、オンライン参加の方には会議参加方法をご連絡します。

・録画及び録音はご遠慮下さい。

△ 最新のプログラムはホームページ(<http://www.sankankai.com>)に掲載します。

▲ 問い合わせはシンポジウム事務局宛にメールでお願いします。

参加受付専用アドレスにお問い合わせ頂いても、お答えできませんので、ご了承ください。

## 会場案内図

